

2023年8月11日
ツクリンク株式会社

当社レンタルサーバへの不正アクセスの発生について

この度、ツクリンク株式会社（以下「当社」といいます）がクライアントのホームページ運営保守サービス（以下「本件サービス」といいます）に利用していたレンタルサーバに対して、第三者からの不正アクセス（以下「本件」といいます）が確認されました。

今般、外部調査機関による調査を実施し、当該調査結果等に基づき個人情報保護委員会に確報を提出いたしましたので、本件の概要等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社の建設事業者向けプラットフォームサービス「ツクリンク」のデータは、本件の被害を受けたサーバには保存されていないため、「ツクリンク」に関するデータ漏えいはございません。

記

1 本件の概要

2023年6月21日、レンタルサーバ会社からのメールにより、当社がレンタルするサーバに対して第三者からの不正アクセスがあったことが発覚しました。

当該サーバ内には本件サービスにおいて当社が保守するクライアントのホームページ（問い合わせ等に伴う氏名、電話番号、メールアドレス等の個人データを含む可能性がある）が置かれていたところ、不正アクセスを行った第三者によって当該サーバ内に不正なファイルが設置され、それによってサーバ内のホームページのリンクにアクセスしようとする全く無関係なECサイトやアフィリエイトサイトへリダイレクトされてしまうという事象が確認されました。

当社は、同日中に不正ファイルを除去するなど従前の状態への組戻しを行い、同日中に正常な状態に戻っています。

その後社内調査の結果、当社が保有する個人データを含む各種情報の漏えいの痕跡は確認されなかったものの、情報保護の見地から、念のため2023年6月27日付で調査会社に依頼をして外部調査を実施しました。

2023年8月1日、調査会社から、本件による情報漏えいの明確な痕跡は確認されなかったものの、一部ファイルの閲覧やダウンロードが可能な状態であったことから外部への情報漏えいの可能性を否定することまではできないとの報告を受けました。

なお、調査会社の報告によれば、不正アクセスの原因は、当社ホームページのリニューアルに伴い作業を依頼した委託先により、検証用環境において行ったインストール作業が途中で中断された時間帯があったためである可能性が高いとのことでした。

作業手順におけるミスによるものであり、当社でも常時監視するまでの対応はしていませんでした。

2 再発防止策の実施等

本件発覚後、速やかに、本件に関連する当社が保守を行うホームページの全管理アカウントのパスワード変更を完了し、海外 IP からのアクセスを遮断、また外部のファイルを読み込んだプログラムの実行をしないようにするなどのサーバ設定の見直しおよび運用ルールの変更を行うなど再発防止策を講じました。

現時点で、本件に起因する個人データの漏えいや二次被害に関する報告は受けておりませんが、万一、本件に起因する個人データの漏洩が発覚した場合には直ちに対応させていただきます。

当社では、これまでも不正アクセスを防止するための措置を講じるとともに情報の適切な管理に努めてまいりましたが、このたびの事態を真摯に受け止め、今後も継続的に管理を強化してまいります。

本サービスをご利用の皆様にはご迷惑とご心配をおかけする事態となりましたことを深くお詫び申し上げます。